

◆タケノコの放射性物質検査結果

場 所	測 定 結 果		
	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137
福 島	—	100	120
郡 山	—	140	150
いわき・遠野町	—	150	150
いわき・渡辺町	—	200	210
いわき・平	—	560	610
いわき・三和町	—	550	580
いわき・三和町	—	170	190
いわき・常磐藤原町	—	320	290
須 賀 川	—	58	61
相 馬	—	440	480
二 本 松	—	200	210
田 村	—	43	55
伊 達	—	850	970
鏡 石	—	31	24
天 栄	—	490	550
津 美 里	—	38	38
中 島	—	73	70
矢 吹	—	66	75
棚 倉	—	150	160
埴 川	—	71	76
石 川	—	46	45
玉 川	—	190	190
平 田	—	240	270
浅 川	—	68	74
古 殿	—	110	120
三 春	—	300	280
小 野	—	47	43

※単位は1キロ当たり毎のベクレル。「—」は検出されず。食品衛生法の暫定基準値は放射性ヨウ素2000%、放射性セシウム(134、137の合算)500%。

タケノコの放射性物質

6市町村で基準値上回る

県は六日、タケノコの放射性物質の検査結果を発表した。二十二市町村の二十七点を調べ、六市町村の八点が食品衛生法の暫定基準値(一キロ当たり放射性ヨウ素二〇〇〇%、放射性セシウム五〇〇%)を上回った。県は前回の検査で暫

放射性セシウムが暫定基準値を上回った。放射性ヨウ素は全て検出されなかった。今後、他の市町村のタケノコも検査する。

から食品衛生法の暫定基準値を超える放射性セシウムを検出した。勿来沖のコウナゴは一キロ当たり二九〇〇%だった。県内では漁が行われていないため、市場には出回っていない。いわき市四倉沖のヒラメ(二検体)と西郷村の会津ユキマスも調べたが、問題はなかった。暫定基準値

◆魚の放射性物質の検査結果

場 所	種 類	測 定 結 果		
		ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137
いわき(四倉、水深50m)	ヒラメ	—	72	62
いわき(四倉、水深30m)	ヒラメ	8.4	58	58
いわき(勿来)	コウナゴ	210	1400	1500
西 郷	会津ユキマス	—	—	—

※単位は1キロ当たり毎のベクレル。「—」は検出されず。食品衛生法の暫定基準値は放射性ヨウ素2000%、放射性セシウム(134、137の合算)500%。

は、一キロ当たり放射性ヨウ素二〇〇〇%、放射性セシウム五〇〇%。